

7月号

令和2年6月30日 発行



たかさんだより

杉並区立高井戸第三小学校

TEL 03(3302)0181

FAX 03(3302)6213

<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido3shou/>

教育目標「すすんで考えやりぬく子 心ゆたかでたくましい子 なかよく助け合う子」

プールに現れた謎のアンテナ？

校長 馬場 章弘

ようやく、ようやく学校が再開し軌道に乗りました。昨年度の3月から4月・5月と3か月にわたり長い長い臨時休校でした。分散登校から再開した今年度の高三小、状況が刻々と変化する中で学校の対応も変えざるを得ませんでした。それにもかかわらずご理解とたくさんのご協力、そして中には励ましの言葉もいただきました。本当にありがとうございました。

今年は新型コロナウイルス感染症予防の影響で、毎年春に行われる健康診断が行えませんでした。その関係で、水泳指導ができなくなりました。いつもは子供たちの元気な声が響くプールも、緑色に濁つたまま静かです…。と、ある日突然、プールに棒が立っているではありませんか！ U.F.O.でも呼んでいるのか？

実はヤゴのためなのです。

プールについて下高井戸児童館の藤井館長にお話ししたところ、「環境ネットワーク」の方から

「赤トンボは6月下旬でも大丈夫ですが、ギンヤンマやシオカラトンボは5月下旬から羽化を始めています。プールに枝を立てれば羽化可能で、ないと溺死してしまいます。長い竿があれば、プールの四隅に入れて、救ってみることをお勧めします。」

という情報を入れていただきました。そのため、慌ててプールのあちこちに園芸用の竿をたててもらいました。羽化できずにおぼれ死んでしまうヤゴができるだけ減らすために。

さて、効果はあるかな？

区連合行事について

区連合行事（連合運動会、連合音楽会、連合作品展）のあり方について、昨年度より校長会と教育委員会とで話し合いを進めてきました。これまで果たしてきた意義は大きいものの、近年の授業時数・学習内容の増加による「児童の負担増」、「行事の棚卸し」の観点から抜本的な改革が必要であるとの考えに至りました。新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった今年度のみではなく、区連合行事については、苦渋の決断ながら来年度以降も中止することといたします。

「夏休みの生活について」

生活指導部

今年度は新型コロナの関係で、1学期が7月いっぱいとなり夏休みも約1か月となりました。1学期は短かったのですが、休校や自粛などもあって子供たちは精神的にも体力的にも疲れていると思います。心身ともにゆっくり休める夏休みであってほしいと考えています。

夏休みの期間、以下のことについて気を付けてください。

○ 不審者等による被害から身を守る

子供だけで外出するときは「いつ」「どこで」「だれと」「いつ帰る」を確認してください。

○ 交通事故から身を守る

交通ルール（特に、自転車のルール）を確認してください。

○ よりよい友達関係を築く

物の貸し借りはしないよう（特にゲームやカードのやり取りはトラブルの元です）に注意してください。

○ 健康な毎日を過ごす

コロナ対策（手洗い、マスク着用、3密を防ぐなど）、熱中症対策（水分補給、直射日光を避ける、通気のよい服装、時と場合によってマスクを外すなど）をしてください。